

竿

燈まつりの余韻が冷めない
8月上旬、秋田市をロケ撮
影地とする、映画「遠くですと
そばにいる」(長澤雅彦監督)がい
よいよクランクイン(撮影開始)し
ました。女優の倉科カナ(左写
真)を主演に、中野裕太さん、伽奈
さん、清水くるみさんといった俳
優のみなさんが出演します。

地元秋田では、商工会議所や青
年会議所、秋田キャンパスネット
(学生団体)などが、映画を盛り上
げようと支援委員会を設置。エキ
ストラ募集やロケ地探して協力す
るなど、たくさんの方が映画製
作に関わっています。撮影は8月
24日(金)まで。映画の公開は、来年
5・6月ごろの予定です。

千秋公園、秋田駅前、仲小路、
繁華街…。スクリーンで観る秋田
の風景がどんな風に映し出される
か今から楽しみます。

映画

遠くですとそばにいる

ながさわまさひこ
長澤雅彦監督インタビュー



長澤雅彦…大館市出身。おもな監督作品として「ココニイルコト」「13階段」「夜のピクニック」など

映

画撮影までの道のりは苦難
の連続でした。ただ、「秋
田で映画を撮影する」という思い
が、気持ちを前向きにしたことは
確かです。私は大館出身ですが、
幼いころよく秋田市に遊びに来て
いたこともあり、昔見た街並みが
懐かしくよみがえって、なんとか
ここで撮影したいという思いが心
の奥にありました。

ロケも中盤ですが、秋田市は適
度に都会的で、また、駅から山王
までの「風通し」がよく、「コン
パクトなまちの感じ」が創り出せ

るので、とても撮影しやすいです
ね。ロケ地にも適していると思
います。

今回、いろんな形で秋田市のみ
なさんにご協力いただいたとても
感謝しています。最後までがんば
って撮影して、映画づくりに関わ
ったみなさんに、この夏が「いい
夏だった」と振り返ってもらえる
ような作品にしたいと思います。

映画はたくさんの方が力を合わ
せて作るもの。人と人とのつなが
りがあつて、そこからまた新たな
つながりを生み出します。世界中
の人に観てもらえる作品を作っ
て、それがまた秋田に、にぎわい
という形でフィードバックされ
たいですね。

「その場所(秋田市)に行ってみ
たい」と思える、そんな作品づく
りをめざします。

ストーリー…交通事故で10
年分の記憶を失った主人公・
志村朔美(倉科カナ)。外見
は27歳でも頭の中は17歳
のまま。「今の世界」はまる
でタイムマシンで連れてこ
られた未来のよう。

そんな中、朔美は恋人(…
と思われる)や同級生ととも
に、失われた記憶をたどり
始める。その先には思いも
よらない真実が…。

原作は、作家の狗飼恭子さ
んが旅行で秋田市を訪れた時
に心を動かされた千秋公園の
ハスが重要なモチーフ(題材)
となっているオリジナルスト
ーリー。秋田市のいろいろな
場所が出てくるのでぜひ読ん
でみてください。



狗飼恭子著(幻冬舎文庫)
「遠くですとそばにいる」

倉科カナさん



総合防災訓練の様子

9月1日は 防災の日

9月1日(土)は「防災の日」。防災対策を再確認して、いざという時に備えましょう。防災安全対策課☎(866)2021

備えよう！防災対策

今できることをやろう！



- 家の内外をチェック…家具が倒れないように転倒防止シートやL字金具などで固定しましょう。家の周りのブロック塀なども倒壊の危険がないか確認しましょう。
- 食料・飲料水の備えは3日分が目安…食料は3日分、飲料水は1日1人3ℓを備えておきましょう。赤ちゃんがいる家庭では、ミルクや母乳びんも忘れずに。
- 自主防災組織を作って災害に強いまちに…被害を最小限に抑え、災害からいち早く立ち直るためには地域の協力が不可欠です。町内会単位で自主防災組織を結成しましょう。
- 災害時に助けが必要なかたを地域で支援…ふだんから高齢者や障がい者と交流をはかり、災害時には地域全体で助け合いましょう。

9月9日は救急(99)の日

上級救命講習会



9月9日(日)
9:00~18:00
市職員研修棟(市庁舎北側向かい)

救急の日になみ、上級救命講習会を開催します。国際ガイドラインの改訂を受けて、新しい心肺蘇生法などを学びます。受講無料。定員20人。

申し込み 秋田南消防署救急担当 ☎(839)9551

救急フォーラム2012

9月15日(土)13:00~16:00
アルヴェ2階多目的ホール

災害時の救急医療に関する講演や、防災グッズの展示販売など。詳しくは9月の広報あきたでお知らせします。

問 消防本部救急課☎(823)4019

総合防災訓練を実施します

8月31日(金) 7:45~12:30ころ

会場 一つ森公園、あきた総合支援エリアかがやきの丘、秋田赤十字病院、日赤秋田看護大学・秋田短期大学と同グラウンド

*当日は、ヘリコプターの上空旋回、発煙筒を使用した訓練を行うほか、緊急車両がサイレンを鳴らして走行します。ご了承ください。



交通規制区域

東部・南部・中央・北部地域で二次募集！

地域づくり交付金を活用しませんか

市では、町内会や地域振興会などの団体による、個性ある地域づくりや課題解決に向けた活動を支援するため「地域づくり交付金」の二次募集を行います。申請は9月7日(金)までですが、事前にご相談ください。

対象地域 東部・南部・中央・北部地域
*西部・河辺・雄和地域は一次募集で交付総額に達したため、対象外です。

対象事業 新規またはこれまでの活動の拡大、充実につながる次のような事業が対象です。
●地域力向上(世代間交流、広報誌作成など) ●子育て支援(遊び場づくりなど)
●安全安心対策(防犯、防災、交通安全など)
●地域環境改善(環境整備、美化活動など)

交付金額 1件につき10万円以上50万円以下(下限が5万円の事業もあります)

交付を希望する団体は事前にご相談ください

担当職員が各地区コミュニティセンターを巡回し、事業の検討や申請書の作成などの相談に応じています。巡回スケジュールは下記でご確認ください。

東部・南部・中央地域のかたの相談▶市民協働・地域分権推進課(市役所分館2階)☎(866)2764 ホームページ <http://www.city.akita.akita.jp/city/copr/>
北部地域のかたの相談▶北部市民サービスセンター地域支援担当☎(845)2261



交付金活用例~手形山中町町内会

地域の夏祭りで使う子どもみこしを、ちびっこから高齢のかたまで、みんなで作りました。世代を超えて地域の絆が一層強まったようです。